

さんぎょうしんこうざいだん

産業振興財団

News ニュース News

第41号

平成21年(2009年)1月1日
発行 明石市産業振興財団
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7
(明石市立産業交流センター内)
☎078-936-7915
☎078-936-7916
E-mail: info@aicc.or.jp
http://www.aicc.or.jp



年頭のご挨拶

明石市産業振興財団

理事長 松本好雄

あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに新しい年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

米国に端を発した金融不安から世界経済の減速が深刻さを増しています。こうした中、各企業におかれましては厳しい経営環境の中で奮闘されているものと思います。

いま世界経済の減速や新興国の台頭による競争の激化などものづくり産業に対する時代の風は厳しいものがありますが、こうした時こそ各企業が優れた技術力を養い、付加価値の高い製品を造るというものづくりの原点が改めて問われています。「企業は人なり」の言葉のように、ものづくりにかける社員ひとり一人の熱い思いと夢を育てることが大切であり、そこから各企業の明るい未来を支える原動力が生まれてくるものと思っています。

当財団では、今年も各企業の人材育成のための各種セミナーの開催や支援機関の情報の積極的な提供、各種相談業務の充実に努め、企業に役立つ財団として一層の努力を重ねる所存であります。どうか関係各位の温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、市内企業の益々のご発展を祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。

市内企業の素晴らしい技術・製品を紹介

「元気あかし 産業交流フェア」に2,000人の来場者

当財団の10周年を記念して10月18日(土)産業交流センターで開催した「元気あかし 産業交流フェア」は、多くの市民の皆さんにご来場頂き終日賑わう活気溢れるフェアとなりました。

出展企業や支援機関による38のブースでは、各社の最先端の技術や素晴らしい製品に熱心に見入る来場者の姿が目立ち、企業への相談会でも活発な交流が行われました。また、「人工衛星プロジェクト」の記念講演や次世代のものづくりを担う子どもたちのための「科学実験ショー」や、「工作教室」も大いに賑わい、屋外での「明石海峡市場」では、明石のグルメを楽しむ親子づれが目立ちました。

市内企業、支援機関など55団体の協力で開催したこのフェアを通して、市内企業への理解が進み、ものづくりを担う新たな力が生み出せたものと思っています。



ブースで展示された先端の技術や製品



竹内東大阪宇宙開発協同組合前理事長の講演



写真コンテスト入賞者のみなさんと記念撮影



第9回 親子で楽しむロボット教室に200人が参加

10月19日(日) 産業交流センターで開催

10周年を記念して、明石工業高等専門学校、当財団が主催し、神戸工業高等専門学校の共催で「親子で楽しむロボット教室」を開催しました。

高専ロボコン出場ロボットによるエキシビジョンや、近畿地区小中学生ロボコン大会の予戦会も行なわれました。また、ロボットを実際に操縦したり、製作する体験コーナーもあり、大勢の親子づれで賑わいました。



大勢の親子連れて賑わうロボコン大会

ほくもわたしも
エンジニア



ものづくりキッズクラブ



ものづくりの大切さ、技術のすばらしさを体験！

小学5・6年生とその保護者15組の参加で、明石高専名誉教授の前田先生の指導のもと、全7回の連続講座を開催しました。

7月26日(土)	開講式。見学先の事前調査
7月29日(火)	キャタピラージャパン(株)でショベルカーを見学
8月5日(火)	富士通(株)で研究所などを見学。プリンタの歴史や大型プリンタを間近に見学
8月30日(土)	明石高専で小池先生の設計図のもと、悪戦苦闘の末に完成した模型飛行機
9月20日(土)	明石高専で関森先生の話聞き、ハンダゴテも使いながらのロボット製作
10月18日(土)	「元気あかし 産業交流フェア」で行われた「工作教室」に参加
12月6日(土)	閉講式。いままでの講座を振り返り、成果報告と感想を発表



キャタピラージャパン株の見学の様子



製作のロボットの動きを見るクラブ員

産学連携で 集中企業訪問 ……技術相談や意見交換



企業訪問風景

昨年に引き続き、8月から11月にかけて、明石工業高等専門学校の研究員、卒業生等で組織するNPO技術者集団ACT135明石、明石市、商工会議所、産業振興財団から相談内容等に応じたメンバーを構成し、市内企業を中心に8社訪問しました。

企業の皆さんとは、技術的な相談や意見交換、また明石高専やACT135、産業振興財団の活動や支援事業の紹介などをさせていただきました。

企業からは、明石高専との共同研究、試験依頼等について意見や要望が出され、若手技術者の人材育成等について大きな課題とする企業が多くありました。

なお、これらの相談は、この集中期間だけでなく、常時、産業振興財団で相談に応じておりますのでご利用ください。



専門技術講習会

日本語音声の合成

『個性と明瞭性をもつ音声フォントの作成をめざして』

日本語音声の合成には、編集合成方式と規則による合成がある。ここで取り扱うのは、規則による合成である。日本語音声を時間波形、周波数スペクトルにおいて解析し、それに基づき白色雑音と声帯振動波を時間的およびスペクトル的に加工・整形することにより、日本語音声を合成する。

1. 日本語音声合成法の概観
2. 日本語音声の構成
3. 日本語音声の分析
4. 日本語音声の合成
5. 日本語音声合成の今後の課題



- 日 時 平成21年3月3日(火) 午後2時～4時
- 場 所 明石市立産業交流センター 4階研修室
- テーマ 「日本語音声の合成」
- 講 師 明石工業高等専門学校 電気情報工学科 教授 中尾 睦彦 氏
- 定 員 40人(先着順)
- 受講料 無 料

年金セミナー「どうなるこうなる私の年金」



団塊の世代の退職等、社会情勢は大きく変わろうとしております。そのような中で関心の高い、「公的年金制度」の基本と改正点を社会保険労務士がわかりやすく解説します。

- 日 時 平成21年2月7日（土）午前10時～正午
- 場 所 明石市立産業交流センター4階 研修室1
- 講 師 三菱UFJ個人財務アドバイザーズ(株) 顧問
田中労務設計事務所 社会保険労務士 田中 大作 氏
- 定 員 50名（先着順）
- 受講料 無 料

これからの講座・セミナーなどの実施予定

セミナー名等	テーマ（内容）	実施予定
商業財産セミナー	商標登録などに関する講座	1月
知的財産セミナー	知的財産などに関する講座	3月
神戸学院大学健康セミナー	岡本正志薬学部教授のくすりとサプリメントの品格に関する講座	3月

※上記のセミナーについては、広報あかし・情報定期便等で順次お知らせし募集していきます。

財団の管理する施設 利用者から高い評価

財団では、指定管理者として運営管理する市の3施設のサービス向上を図るため利用者アンケートを実施しました。その結果からは各館とも概ね満足いただけているものと考えていますが、個別に記載いただいた要望等を十分に検討し、利用者サービスの向上に努めてまいります。

施設利用者アンケート結果 実施 9月1日～30日

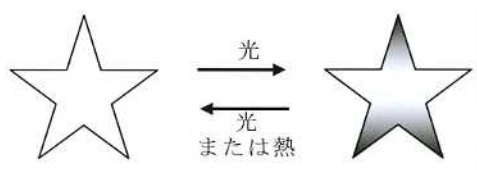
	産業交流センター 回答307件			勤労福祉会館 回答216件			サンライフ明石 回答807件		
	良い	普通	悪い	良い	普通	悪い	良い	普通	悪い
職員の対応	61%	37%	1%	65%	29%	5%	53%	46%	1%
施設設備	59%	37%	4%	43%	46%	10%	38%	56%	6%
利用意向	93%	0%	7%	94%	3%	3%	95%	1%	4%

※割合については「無回答」を除いて算定しています。

各種講座・セミナーの申込みは、(財)明石市産業振興財団へ
 ☎ 078-936-7915 FAX 078-936-7916 E-mail : info@aicc.or.jp

新しい科学・技術用語の解説 「フォトクロミズム」

フォトクロミズムとは、化合物に紫外光を照射すると着色し（右図右）、これに、可視光を照射するか加熱すると元に戻る（右図左）現象です。フォトクロミズムを示す化合物をフォトクロミック化合物といい、これを光メモリ、光スイッチ、ディスプレイ、光学素子などの光機能性デバイス用材料として利用するための研究開発が活発に行われています。



フォトクロミズム（模式図）

フォトクロミック化合物には、光によって着色した化合物が熱によっても元の色に戻るタイプ（Tタイプ）と、熱に対しては安定で可視光を当てた場合にのみ元の色に戻るタイプ（Pタイプ）とがあります。Tタイプの化合物は、屋外に出て太陽光が当たった時に着色するサングラスなどに利用されています。また、Pタイプの化合物は、熱に対して安定である利点を生かして、光メモリや光スイッチなどへの応用が検討されています。

光による色変化を劣化させることなく多数回繰り返し行うことができる耐久性にすぐれたフォトクロミック化合物も合成されており実用化が期待されています。また、最近では光照射により形状が可逆的に変化するユニークなフォトクロミック化合物が開発され、光によって分子を動かすことができるフォトメカニカル機能にも注目が集まっています。この機能を活用した分子レベルのアクチュエーターなどの開発を目指した研究も進められています。

次世代産業として注目されている光ファイバー、光ディスクなど光を利用して機能する製品開発において、フォトクロミック化合物を利用する開発研究や実用化研究が期待されています。

解説者 兵庫県立工業技術センター 環境・バイオ部 石原 マリ 氏

会社拝見

Vol.38

株式会社 兼廣



代表取締役社長
橋本 廣 氏

Q：御社の事業内容をお聞かせください。

A：クレーン・ショベル等建設機械車体部品の製造販売です。
1952年に金物商として創業以来、時代の流れ、社会のニーズを敏感に捉え、産業機械専門商社への転換を図り、更に建設機械部品専門商社と建設機械車体部品製造会社へ事業展開しております。

Q：御社の経営理念をお聞かせください。

A：「考えて、挑む」という企業家精神をモットーに、常にチャレンジする姿勢で業務にあたっています。

Q：御社のセールスポイントをお聞かせください。

A：①フロントローディングに重点をおいた開発力 ②優れた製造技術力 ③設立当初の商社としての幅広いネットワークを活かしたグローバル展開力により最適品質・最適価格・最適供給を目指します。

Q：「ものづくり」に対するこだわりについてお聞かせください。

A：開発提案型企業として、企画段階から開発・試作・製品化まで取り組み、最適品質・最適価格で提供いたします。

Q：今後の事業展開をお聞かせください。

A：2008年7月 中国上海工場拡大移転
2009年春 神戸市西区伊川谷町に新工場完成予定
これ等により開発力、技術力、展開力のさらなる強化を図ります。

会社概要
代表取締役社長 橋本 廣
本社所在地 明石市桜町4-5
資本金 2,000万円
従業員 80人
ホームページURL <http://www.kanehiro-inc.co.jp>



中国上海工場



伊川谷工場(2009年春完成予定)



情報ライブラリー風景

産業交流センター3階の情報ライブラリーでは、来館者が自由に閲覧し、貸出できるように産業関係の図書やビデオソフト、雑誌を取り揃えています。

このたび、最新のビデオソフトが入荷しましたのでお知らせします。ぜひ、ご利用ください。

新着 ビデオソフトのお知らせ

新着
ビデオソフト

No.	タイトル
1	元気に再チャレンジ！～キラキラしている女性たち～
2	ワーク・ライフ・バランス～働きがいのある職場と生き生きした暮らし～
3	内部統制早わかり①内部統制の全体像と会社法の求める内部統制
4	内部統制早わかり②金融商品取引法の求める内部統制、監査の実際
5	【内部統制】内部監査の進め方①内部監査の全体像と会社法の求める内部監査
6	【内部統制】内部監査の進め方②金融商品取引法の求める内部監査
7	みんなで高める経費削減マインド①なぜ経費削減をするのか？
8	みんなで高める経費削減マインド②経費削減を成功させるには？
9	みんなで高める経費削減マインド③目に見えて変わる経費削減ポイント
10	これだけは知っておきたい！環境問題入門①環境問題とは何か？

ご利用ください 企業活動を支援する各種の相談

産業交流センターでは、企業活動を応援するため3階相談室で各種の相談事業を実施しています。気軽にご利用ください。なお、昨年4月から特許・商標などの相談の充実を図るため、新たに専門家の弁理士が無料で相談に応じています。

経営相談

毎週 火～金曜日
10:00～15:00
明石商工会議所 協力

技術相談

毎週 火～金曜日
10:00～17:00
明石テクノネットワーク 協力

特許・商標相談

毎月 2・4土曜日
13:00～16:00
(社)発明協会兵庫支部 協力